

## ご挨拶

- ①出身地    ②研究内容
- ③趣味      ④好きな言葉



## 就任のご挨拶

**恒松 美輪子** 大学院医系科学研究科 保健学分野 健康情報学 教授

- ①島根県    ②「どのような社会の仕組みが健康を増進するか」をテーマに取り組んでいます。
- ③散歩      ④日々是好日

健康情報学の教授を拝命するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

私は、本学保健学科を卒業後、保健学研究科で博士（保健学）を取得いたしました。その後は、本学で大学間連携共同教育推進事業である「臨床情報医工学に卓越した地域の先進医療をチームで担う人材育成」の特任助教、医系科学研究科の講師として研究・教育に携わって参りました。

今、大学も看護学も様々な問題に取り囲まれているようです。もともと看護の心というのは、みんなが持つ力を発揮して、健康に、幸せに生きていけるお手伝いをするにあるのだと思います。そのような心は、大学を、そして看護学を伸ばしていくことにもつながるものと思います。健康情報学では、気になるデータを集め、それを読み解くことで問題解決につなげていくという、有効なアプローチを目指してきました。そのアプローチを続けながら、微力ではありますが、大学・看護学の発展に向けて努力して参りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



## 就任のご挨拶

**柘植 雅貴** 大学病院 肝疾患センター 教授  
\*協力講座名「肝臓学」

- ①広島県    ②ウイルス性肝炎、肝硬変、肝がん    ③剣道
- ④守破離（基本に立ち戻りながら、新たなものを創出していく）

2024年4月1日付で広島大学病院 肝疾患センターの教授を拝命しました、柘植 雅貴と申します。1998年に広島大学 医学部を卒業し、広島大学 消化器内科（旧 第一内科）に入局しました。大学院在学中は国内留学も経験させていただき、2006年に博士の学位を取得しました。学位取得後は、広島大学病院 消化器内科、広島大学自然科学研究支援開発センターのスタッフとして、B型肝炎ウイルス感染による肝炎・肝癌の発症メカニズム解明を主なテーマとして研究を進めるとともに、診療・教育にも取り組んでまいりました。

この度、新設されました肝疾患センターでは、肝疾患診療に携わる様々な診療科の先生方と連携をとりながら、肝疾患診療の充実をはかりたいと考えております。本センターを介して診療科間の連携を深め、広島大学における診療・教育・研究の発展に貢献していく所存です。皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。